

KAGAWA アンバサダーからのお便り ～小濱妙美さん～

長年住み慣れたヨーロッパそしてニューヨークから京都に移り住み、8年が過ぎようとしている。古都京都に於いては、季節ごとに様々な自然模様が見られ、最高に美しい風景を心ゆくまで堪能させてもらえる。この地に落ち着き、ますます日本人としての自覚を持ち、日本についてもっともっと知りたいと思う今日この頃だ。

36年前ヨーロッパに留学、スイスのチューリッヒにて生活がスタートした。春には爽やかな微風に誘われ、しばしば川沿いを散策、夏には太陽と海を求めてバカンスに出掛け、秋は公園のベンチに座り込み、ロマンティックな詩人に変身したりもした。そして冬には新雪に足を奪われながらも山に登り、定番のグリューワイン（ホット赤ワイン）とカマンベールチーズフライで身も心もホクホク暖まったものだ。また、仕事柄、ヨーロッパ各国を訪れる機会があり、まず、入国したらその土地のスペシャル料理をいただくことが常であった。文化や環境の違いはあれど、人と人との触れあいは嬉しかったし、有り難かった。今思えば心の底から懐かしく楽しい思い出ばかりである。

帰国してからも幸いなことに、ザルツブルク（オーストリア）に行く機会が増えた。初めて海外コンクール1位、デビューした地。「サウンド・オブ・ミュージック」の舞台として世界中に知られ、観光客が途切れないことでも有名だ。実はつい2年前に訪れた際、とてもユニーク&お洒落な《牛のモニュメント》を見つけた。街なかになさほど目立たず可愛く存在している牛の側面には、「Sound of Music」と、映画でお馴染みのジュリー・アンドリュースが描かれていた。不思議と歩き疲れた足が軽くなり、牛の表情に癒されながら幸せを感じた瞬間であった。香川県の皆さん、もしザルツブルク旅行をなさる方は、是非ともこの牛に出逢っていただきたい！



筆者がデビューした地・ザルツブルクにある牛のモニュメント。



小濱妙美（こはまたえみ）さん

坂出市出身。

1984年スイス留学。ヨーロッパ各国、アメリカなど世界の舞台上でプリマドンナとして活躍。カーネギーホールリサイタルでスタンディングオヴェイション、新国立劇場柿落とし等数多くオペラ主演。現在、京都市立芸術大学教授。

◇ KAGAWA アンバサダーについて

香川の魅力を世界へ発信するとともに、本県の諸課題に対する情報提供、活動、提言等を行っていただく大使です。主に世界を舞台に活躍している香川県出身者や県にゆかりのある方で、各界から候補者の推薦を受け、識者による選考後、知事が委嘱しています。

◇ KAGAWA アンバサダーからのお便りについて

県民の方々にKAGAWAアンバサダー事業及び県の国際化の推進について、より理解を深めていただくことを目的に、世界を舞台に活躍されているKAGAWAアンバサダーの方々から在住国や御自身の活動等について御紹介いただくものです。